

高崎事業所への転勤が始まる！

地元相談は県労会議(027-221-2093)へ

転勤できず361人が退職

計画では、高崎事業所に1100人の異動(裏面参照)があり、今回8月7日~21日の期間で募集された早期退職募集は、主に高崎地区異動できない人に対して「転勤できなければ自主退職」と迫り、泣く泣く退職に応じた事例もあり、361人が9月末に退職されると公表されました。

転勤された皆さん

遠くの事業所から転勤された方々が多くおられると思います。困ったことや悩み事などありましたら、連絡しやすい方法でお寄せください。

処遇制度の大改悪が実施へ

働く人は、毎月の賃金収入で家族を含めて生活し、会社で働き社会に役立つ製品を提供して社会に貢献しており、また同様に会社にも言える事です。この事は、将来に渡って働く職場での生活が保障されてこそ社員のモチベーションが高まるものと言えます。

よく「会社あってこそ」言われますが、どんなに資本金があろうと生産手段があろうと、そこで働く社員が会社にどうしても必要です。

ところがルネサスは、大変な経営状況に陥っていることを理由に、「痛みを伴う施策が必要」として、社員の生活を損なうほど大幅な処遇制度の改悪を押し付けてきました。職場では、会社の第一次提案に対して4868件、さらに修正された制度提案に対しても約2000件もの要望・意見が出されるなど、従来にならぬ怒りが出されました。

玉突きが始まっている

新人事制度提案のあまりにひどい内容には、腹が立つの一言ですが、この制度の本質を見誤ってはいけません。

7. 5%の賃金カットも問題ですが、それ以上に深刻と思うのは「役割によって賃金を決める」と「役割の数を会社が一方的に決めてしまえる」と、それに半年ごとの相対評価によって「常に成績下位者を下の等級に下げる」との3つの組み合わせです。

つまり、上から順番にどんどん下の等級に落として賃下げを繰り返していき、一番下は「与える役割なし」として、退職させる玉突きのような制度ではないでしょうか。その証拠に、昨年部長から課長に降格された管理職が、さらに主任クラスに落とされるような人事がすでに始まっています。(投稿)

全国で宣伝行動を実施！

電機・情報ユニオンは、地元の労働組合の支援を得ながら全国のルネサス事業所に対して「ルネサスのリストラ反撃ピラ」を配布して来ました。

全国宣伝行動は、7月16日の武蔵事業所から開始され、今日までに14ヶ所で実施し143人が参加して6821枚届けました。

今後は、ナショナルセンターである「全労連」がリストラ対策会議を開催し、全国各地の労連を中心として引き続き取り組みを強めていく計画となっています。

働く者の生活と権利を守るために最後まで団結して頑張っていきましょう。

ひとりでも入れる労働組合

電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3エムエフ新橋601

Tel&Fax 03-6450-1777

Email:denkiunion@gmail.com

URL(<http://www.denki-joho.jp/>)

ルネサス懇

ルネサス関連労働者懇談会 2014年10月 高崎版

E-Mail:renesaskon@gmail.com

Web: <http://www.renesaskon.net/>

住所: 〒105-004 東京都港区新橋4丁目24-3

エムエフ新橋601号 電機労働者懇談会気付

TEL & FAX: 03-6540-1777

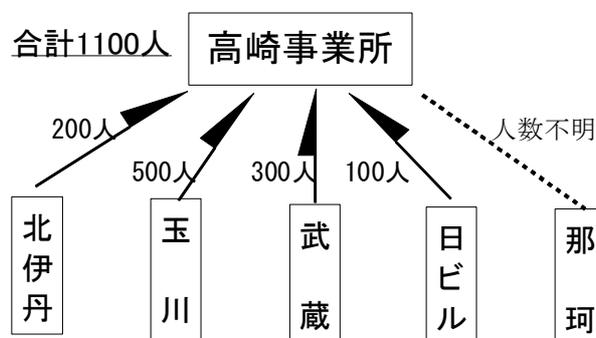
ルネサス(高崎)で進む大リストラ 12・14、電機産業の 明日を考えるつどい

電機リストラは3年前から人減らしリストラが強行され24万人に迫る状況になっており、業績が好転しても止まることはなく、さらに過酷な人減らしを続けようとしています。世界的な半導体メーカーであるルネサスエレクトロニクスは、この4年間で2万人を超える労働者が退職に追い込まれました。結果として、2014年3月期決算では、営業利益率が8.1%になりました。

＜ルネサスの大リストラ概要＞

- ★この4年間で、2万人も削減
- ★さらに、2015年末までに5400人の人員削減
- ★6000人の広域配転で自主退職を迫る
- ★川崎の玉川、相模原、北伊丹事業所の閉鎖

高崎事業所への移動図



開催

- ・日時; 12月14日(日)13時30分～
- ・会場; 高崎市労使会館2F「会議室」

内容

- ・主催者挨拶(群馬県労会議)
- ・電機の大リストラと電機産業の展望
(桜美林大学 藤田実教授)
- ・ルネサスとの闘い報告
- ・連帯の挨拶
- ・閉会挨拶(高崎地区労会議)



14年4-6月期決算 営業利益率12.9%となる

ルネサスは2014年8月6日、4～6月期連結決算は、営業利益が前年同期比2.8倍の270億円だった。自動車向けマイコンなど注力事業が好調で、人員削減や拠点統廃合の構造改革効果もあり、6四半期連続で黒字を確保した。今年9月には早期退職を実施するが、4～6月には大きな構造改革費用が発生しなかったこともあり、大幅に改善した。15年3月期の通期の業績予想の開示は見送り、4～9月期の予想開示にとどめた。14年4～9月期の連結売上高は前年同期比1%減の4130億円、営業利益は同2.2倍の460億円の見通し。

決算期	売上高	営業損益	経常損益	純損益
12年4-6月	1,866	▲176	▲176	▲208
13年4-6月	1,991	98	85	▲40
14年4-6月	2,093	270	253	212

連絡先; 群馬県労働組合会議(027-221-2093)